

アプリ、データを新しい端末に自動でインストール

Androidスマートフォンで同期項目を変更する

① P.24手順⑬の画面、もしくはP.22手順②の画面を表示します。アカウントが複数ある場合は、同期設定を変更したいアカウントをタップします。



② [アカウントの同期] をタップします。



③ 同期の設定を変更できます。ここでは、[Google Playムービー&TV] をタップします。

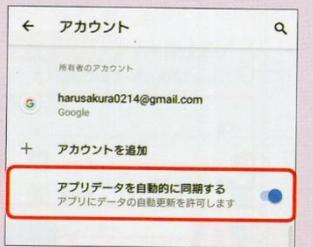


④ タップした項目の同期がオフになります。再度タップすると、再び同期されます。



Memo アプリデータを新しい端末に引き継ぐ

手順①の画面に表示されている [アプリデータを自動的に同期する] をオンにしておくと、機種変更時に新しい端末でログインした際、機種変更前の端末で利用していたアプリやデータが、自動でインストールされます。



◆検索

AND： キーワードの間にスペース

OR： キーワードの間に半角大文字。「スペース OR スペース」

検索期間を絞れる

「検索ツール」－「期間指定なし」タブから、絞り込み期間を選定

「site:」「cache:」

Memo

そのほかの特殊検索

検索欄に「100*6-8」などの計算式を入力して検索すると、計算結果が表示されます。使える記号は「+ (足す)」「- (引く)」「* (かける)」「/ (割る)」です。また、「filetype:」のあとにファイル形式 (PDFなど) を入力してファイル形式を指定したり、「site:」のあとにURLを入力して特定サイト内のWebページを検索したりすることもできます。そのほか、「cache:」のあとに閲覧できないサイトのURLを入力すると、Googleに保存されているWebページのキャッシュデータを表示することができます。



手書きを翻訳

Googleレンズでテキストを翻訳する

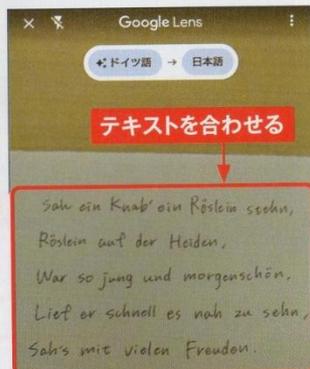
- 1 P.58手順③の画面で、[翻訳] → [言語を検出する] (iPhoneでは [検出する言語]) の順にタップします。



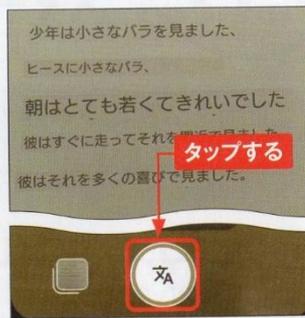
- 2 翻訳したいテキストの言語 (ここでは [ドイツ語]) をタップします。iPhoneでは [適用] をタップします。



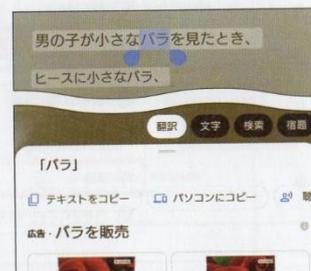
- 3 カメラに翻訳したいテキストを合わせます。



- 4 テキストが翻訳されて表示されます。🗨️をタップします。



- 5 翻訳した文章を選択できるようになり、画面下部に選択したテキストの検索結果が表示されます。



Memo 「Googleレンズ」アプリを利用する

Googleレンズの機能は、「Googleレンズ」アプリ、「Googleフォト」アプリでも利用できます。とくに「Googleレンズ」アプリは、アプリを起動し、「[カメラで検索しましょう]」をタップするだけで検索を開始できるため、より迅速な検索が可能です。

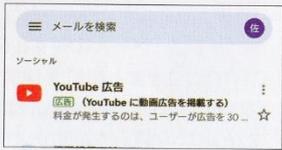
◆Gmail 15GB

G 受信トレイのカテゴリやラベルを切り替える

① 「Gmail」アプリを起動して、画面左上の☰をタップし、「ソーシャル」または「プロモーション」をタップします。



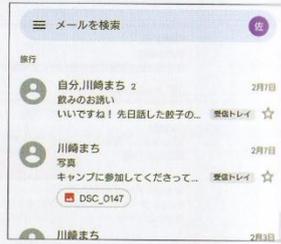
② 受信トレイのカテゴリが切り替わります。



③ Sec.033の方法でラベルを追加したら、手順①の画面でラベル名をタップします。



④ ラベルを付けたメールだけが一覧表示されます。



Memo Gmailのカテゴリ

Gmailのカテゴリには「メイン」「ソーシャル」「プロモーション」があります。「ソーシャル」にはYouTubeやSNSなどのメール、「プロモーション」には広告やクーポンなどのプロモーションメール、「メイン」には「ソーシャル」や「プロモーション」に当てはまらない、家族や友だちからのメールが振り分けられます。

◆メールフォルダは、ラベルと称する

第3章 ▶ GmailとGoogle Meetを使いこなす

Section 033 ラベルでメールを分類する

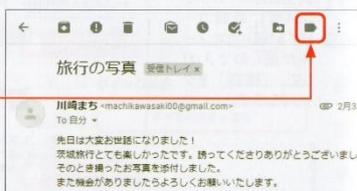
メールの管理が難しくなった場合は、ラベルを利用しましょう。Gmailでは、任意の名前のラベルを作成しメールに設定することができ、ラベルごとに受信メールを表示することも可能です。ラベルの作成はパソコンのWebブラウザで行います。

G ラベルを作成する

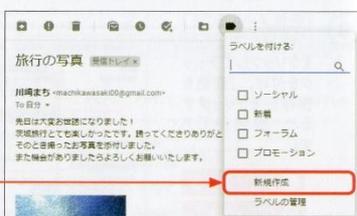
① Sec.032を参考にパソコンでGmailを表示し、ラベルを付けたいメールをクリックして表示します。



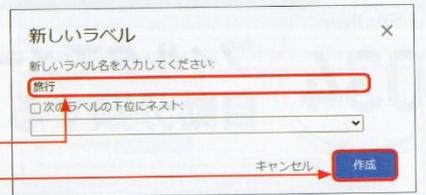
② ☰をクリックします。



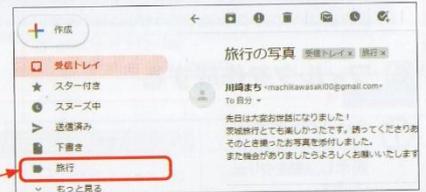
③ [新規作成] をクリックします。



④ ラベル名を入力して、[作成] をクリックします。

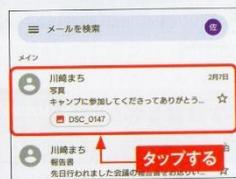


⑤ ラベルが作成されると、左側のメニューにラベルが表示されます。クリックすると、ラベルが設定されたメールだけが表示されます。

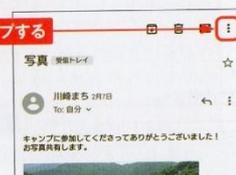


G スマートフォンからラベルを設定する

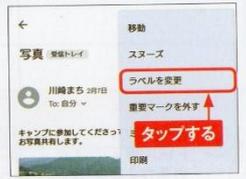
① 受信トレイを開き、ラベルを設定したいメールをタップします。



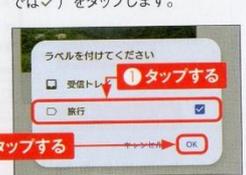
② 画面右上の☰ (iPhoneでは...) をタップします。



③ [ラベルを変更] (iPhoneでは[ラベル]) をタップします。



④ 設定したいラベル (ここでは[旅行]) をタップし、[OK] (iPhoneでは✓) をタップします。



◆Google Meet

第3章 ▶ GmailとGoogle Meetを使いこなす

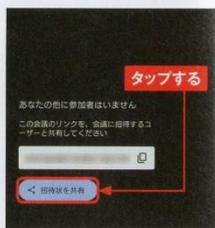
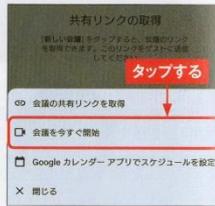
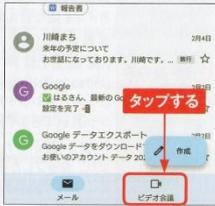
Section

041 ビデオ会議を開催する

「Gmail」アプリの受信トレイに表示されている「ビデオ会議」をタップするとビデオ会議を開催することができます。ここでは、Gmailを使ってほかのユーザーを通信に招待する方法を紹介します。

Gmailでビデオ会議を開催する

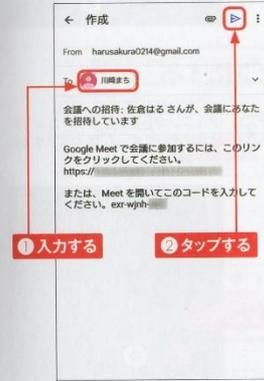
- 1 Sec.023を参考にGmailを表示し、「ビデオ会議」をタップします (iPhoneの場合は□をタップします)。
- 2 「新しい会議」をタップします。
- 3 「会議を今すぐ開始」をタップし、許可画面が表示されたら「アプリの使用時のみ」または「OK」をタップします。
- 4 「招待状を共有」をタップします。



- 5 招待方法 (ここでは [Gmail]) をタップします。



- 6 「To」に招待したいユーザーのメールアドレスを入力し、▶をタップします。



- 7 相手がリンクにアクセスすると、リクエストが表示されます。「承諾」をタップします。



- 8 ビデオ会議が開催されます。▶をタップするとビデオ会議から退席します。



Memo 会議コード

Google Meetではビデオ会議ごとに固有の会議コードが割り当てられ画面左上に表示されます。会議コードを共有することでビデオ会議への招待/参加が可能です。「Gmail」アプリから会議コードを作成した場合、会議コードは最後に使用してから365日後に有効期限が切れます。

◆Google マップ

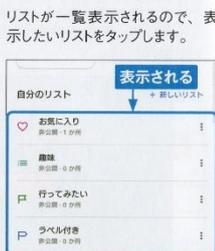
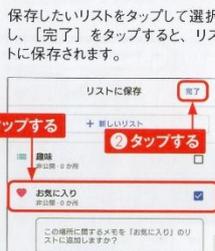
Section

054 お気に入りの場所を登録する

気になるスポットやお気に入りの場所は、リストに保存しておきましょう。リストには「趣味」「お気に入り」「行ってみたい」などがあり、任意の名前のリストを作成することも可能です。保存した場所は地図上にアイコンが表示されます。

よく見る場所を登録する

- リストに保存する
 - 1 Sec.052を参考に場所の詳細情報を表示して、タブを左方向にスワイプし、「保存」をタップします。
 - 2 保存したいリストをタップして選択し、「完了」をタップすると、リストに保存されます。
- リストを表示する
 - 1 地図を表示し、画面下部の「保存済み」をタップします。
 - 2 リストが一覧表示されるので、表示したいリストをタップします。



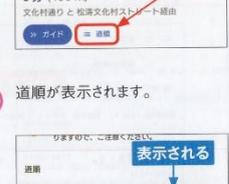
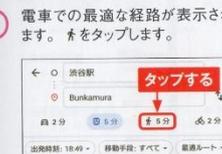
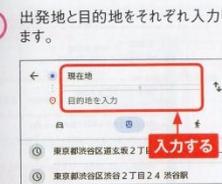
Section

055 経路を検索する

Googleマップでは、出発地と目的地を入力して、最適な経路を検索することができます。経路は、徒歩や車、電車やバスなど、交通手段別に検索できます。なお、電車やバスの経路では、乗り換え時間を調べることができます。

目的地までの経路を検索する

- 1 地図を表示し、📍をタップします。
- 2 出発地と目的地をそれぞれ入力します。
- 3 電車での最適な経路が表示されます。✂をタップします。
- 4 徒歩での経路が表示されます。画面下部の「道順」をタップします。
- 5 道順が表示されます。

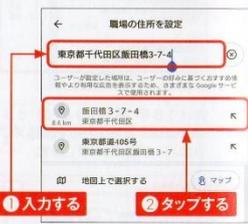


Section

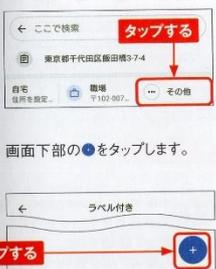
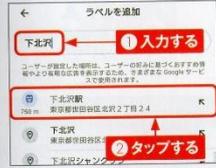
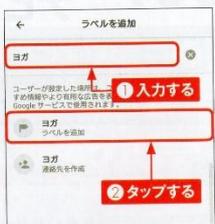
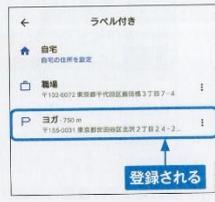
056 自宅や職場を登録する

Googleマップには自宅や職場などの住所をラベルに登録できます。また、ラベルを編集することもできるため、よく利用する場所や施設の住所を任意のラベル名で登録することも可能です。

G 自宅や職場の住所をラベルに登録する

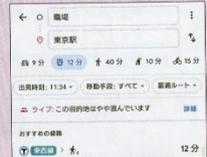
- 1 地図を表示し、画面上部の検索ボックスをタップします。
 - 2 住所を登録したいラベル（ここでは「職場」）をタップします。
 - 3 住所を入力し、タップします。
 - 4 住所が登録されます。[完了]をタップすると手順②の画面に戻ります。
- 
- 
- 
- 

G ラベルを追加してさまざまな住所を登録する

- 1 P.118手順②の画面で[その他] (iPhoneでは「もっと見る」) をタップします。
 - 2 画面下部の+をタップします。
 - 3 住所や施設を入力し、タップします。
 - 4 ラベル名を入力し、タップします。
 - 5 ラベルに住所が登録されます。:(iPhoneでは...) をタップすると、ラベルの編集や削除が行えます。
- 
- 
- 
- 

Memo ラベルを活用する

ラベルに住所を登録しておくことで、経路の検索 (Sec.055参照) を利用する際に、出発地や目的地に「自宅」や「職場」といったラベル名を入力するだけで、ラベルに登録している住所で自動的に経路が検索されます。出発地や目的地に住所を入力する手間が省けるため、よく利用する場所や施設はラベルに住所を登録しておきましょう。



ナビ: パーキングエリア、スタンド

Section

057 目的地までの経路をナビゲーションしてもらう

Googleマップは、目的地までの経路に沿ってナビゲーションしてくれます。よく知らない場所へ出かける場合でも、目的地を設定すると交通情報にもとづいて最適な経路をナビゲーションしてくれるので安心です。

G ナビゲーションを利用する

- 1 Sec.055を参考に経路を検索 (出発地は「現在地」に設定) し、[道順] をタップします。
 - 2 目的地までの道順の詳細が表示されます。[ナビ開始] → [OK] の順にタップします。
 - 3 ナビゲーションが始まり、音声案内が流れます。ナビゲーションに従って移動すると、それに合わせて地図が切り替わります。
- 
- 
- 

Memo ナビゲーションを終了する

手順③の画面下部にある× (iPhoneでは「終了」) をタップすると、ナビゲーションが終了します。



G 経路沿いのスポットを検索する

- 1 ナビゲーションの画面でQをタップします。
 - 2 経路沿いにあるスポットを検索できます。ここでは「カフェ」をタップします。
 - 3 経路沿いにあるカフェが表示されます。
- 
- 

Memo 音声を消す

ナビゲーションの画面で🔊→🔇の順にタップすると、音声が消えます。



058 地図の詳細を表示する

Googleマップでは、交通情報をリアルタイムに表示する「交通状況」や、地図上の建物を立体的に表示する「3D」など、さまざまな情報を地図に追加することができます。用途にあわせて使い分けましょう。

G 地図に交通状況を表示する

① 地図を表示して、📍→[交通状況]の順にタップし、Xをタップします。



② 交通状況が表示されます。



③ さらに手順①の画面で「航空写真」をタップすると、交通状況が航空写真の上に表示されます。



Memo 交通状況の見かた

交通状況は色の違いで表示され、手順②～③の画面では自動車の交通状況が表示されています。各色の意味は、以下のとおりです。

- ・ 緑：渋滞は発生していません
- ・ 黄：やや渋滞しています
- ・ 赤：渋滞しています

● 路線図



電車の路線図が、路線ごとに色の付いた状態で表示されます。駅の出口の場所も確認できます。

● 自転車



自転車で走行できる道路が表示されます。なお、地域によっては自転車情報が表示できない場合があります。

● 3D



建物が立体的に表示されます。地域の外観を確認したいときに便利です。

● ストリートビュー



ストリートビュー (Sec.053) で表示できる場所が青く表示されます。タップするとストリートビューを確認できます。

● COVID-19関連情報



COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) に関する情報を表示できます。

◆ 地図画面－検索ボックスへ駅名入力－路線と駅名が表示

Memo Googleのストレージプラン

無料のGoogleアカウントでは15GBのストレージを利用できますが、写真や動画のバックアップのほか、GmailやGoogleドライブと合わせた容量なので使い切ってしまうこともあります。そのようなときは有料のストレージプランに加入することで保存容量を追加できます。プランは

	月単位	年単位
おすすめ 100 GB	月額 ¥250	
200 GB	月額 ¥380	
2 TB	月額 ¥1,300	

Google ドライブは、Gmail や Google フォトと合わせて 15GB まで無料でクラウド保管。

◆Google 翻訳アプリをインストール

Section 120 Google翻訳

Google翻訳は、100以上の言語に対応した翻訳アプリです。キーボード入力の場合、カメラで撮影したテキストや音声、手書きの文字を翻訳することができます。また、インターネットに接続できない場合でも翻訳することが可能です。

Google翻訳を利用する

- ① 「Google翻訳」アプリをインストールして起動します。初回起動時はセットアップが表示されます。言語の左側がもとの言語、右側が翻訳する言語です。↔をタップすると、言語を入れ替えることができます。
- ② 言語をタップすると、もとの言語または翻訳する言語を変更できます。
- ③ テキストを入力すると、翻訳結果が表示されます。
- ④ 音声アイコンをタップすると、テキストが発音されます。

音声入力を翻訳する

- ① P.238手順①の画面で[会話]をタップします。許可画面が表示されたら、[アプリの使用時のみ]または[今回のみ]をタップします。
- ② 音声が入力されると、翻訳結果が表示されます。

Memo カメラで撮影して翻訳する

P.238手順①の画面で[カメラ]→[スキャン]の順に(iPhoneでは[カメラ入力])をタップし、翻訳するテキストに画面を合わせて📷をタップすると、カメラで撮影したテキストを翻訳することができます。

